

天溪 2024年「ツール・ド・モンブラン 11日間」

「ツール・ド・モンブラン 11日間」を7月8日～7月18日に行いました。

今年も山小屋手配に苦労しましたが、何とかボンノム小屋、エレナ小屋、フレジュール小屋が手配出来ました。色々な話を聞くとこの時期は天候が安定し、地元の人達は基より欧州各地でサマーバケーションがスタート、学生の夏休み、南半球から夏を求める旅行者、景気の良い北米からの旅行者等々、この素晴らしいトレイルを求めて殺到している様です。案外日本の人達が目的にする「お花」ではない様な??

先の「花のアルプス」でも書かせていただきましたが、今年は残雪が多く結構沢筋の雪渓をトラバースしました。しかし、残雪が多かった分高山植物の開花が遅れ、アルプス3名花のアルペンローゼの赤い花が7月中旬でも見事に山を賑わせていました。



(モンテビアンコ/モンブラン 7月13日)

○シャモニー～セーニュノコル～クールマイユール

去年は山小屋手配の関係でモッテ小屋泊からスタートでしたが、筆者の個人的なルートの思い出も有り、初日はノートルダムラゴルジュから入山してボンノム小屋泊。翌日のエリザベッタ小屋が手配出来ず、長い1日を覚悟の上でボンノム小屋からシャピューに下り、一部シャトルバスを使い、モッテ小屋からフランス/イタリア国境のセーニュのコル(2515m)を越えてコンバル湿原へ下り、更にビザイルまで歩く行程。セーニュのコルで見えるモンブラン/モンテビアンコ(4806m)は雲の中でしたが、見えなくても余りある山肌一面を紅く染めるアルペンローゼの群生が見事でした。

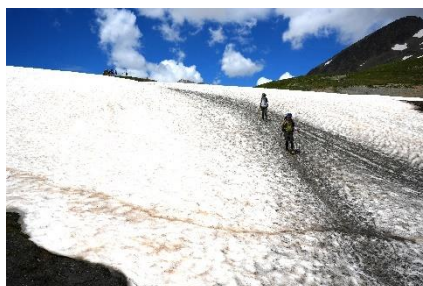
※フランス:モンブラン、イタリア:モンテビアンコは共に白い山の意味



(シャピューの下り 7月11日)



(ボンノム小屋)



○クールマイユール～エレナ

入山3日目、前日の長い1日の疲労回復も兼ねシェクルイの科尔周辺のハイキング。ところが夜中に雷鳴が轟き大雨に。私の拙い経験からアルプスの雷鳴は寒冷前線(閉塞前線)の通過が多く、この前線は概して欧州を南北に縦断する長いもので、これが通ると少なくとも1日程度は天気がぐずつきます。(間違ったら御免なさい) 案の定、シェクルイの科尔から見える凛々しいイタリア側のモンテビアンコは4000m以上が雲に隠れて残念。しかし良い休養日になりました。

入山4日目、昨日とは打って変わり朝から快晴、クールマイユール山岳マラソンの選手に声援を送りながらデルトーネ小屋、ボナッティ小屋を通りエレナ小屋を目指しました。山の景色もモンテビアンコからグランドジョラス(42087m)に移ります。



(モンテビアンコ/モンブラン 7月13日)



(グランジヨラス)

○エレナ〜ラ・フォーリ

今日も朝から快晴！登るにつれてグランドジョラスが槍ヶ岳の様に頭を突き出しながら現れてきます。そして 3500m以上の稜線を右にたどればモンドラン(3820m)。この山は日本で言う三国境より規模が大きく、フランス/イタリア/スイス 3 国にまたがる国境の山。雄大な山並みを見ながら高度を稼ぐとフェレの科尔(2537m)、ここはイタリア/スイスの国境です。科尔に立つとグランコンバン(4314m) はじめスイスの山並みが見渡せます。国境の足下、スイス側の雪田で転びながらフェレの谷へ下り、途中からフェレの村を眼下に見てトラバース気味にラ・フォーリを目指しました。



(フェレの科尔手前 7月14日)



(エレナ小屋)



(フェレの科尔)



○シャンペ〜トリアン〜シャモニ

シャンペのロッジが手配出来ないのでラ・フォーリに 1 泊。その為にボビーヌ/フォルクラ峠越えは諦めタクシーでトリアンのバルム登山口へ移動しハイキング開始。バルムの科尔手前からアルペンローゼが山肌を紅く染めていました。こんな景色は開花のタイミングが合わないとめったに見ることが出来ません。7月15日標高2000m、この地のアルペンローゼの満開は何時もより10日ほど遅いと思われます。

スイス/フランス国境のバルムのコルを越えて再びフランスに至り、路線バスとロープウェーを利用してフレジュールへ。ここからシャモニー谷越しに見るモンブランはじめそれに連なる針峰群も筆者お気に入りの景色です。



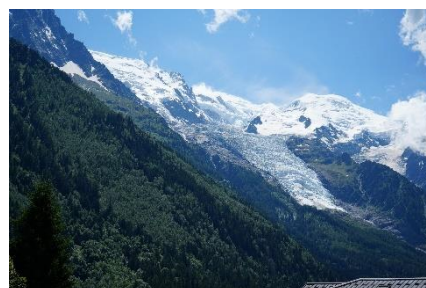
(再びフランスへ7月15日)



(フレジュール小屋)



(バルムのコル)



ハイキングの最後はフレジュール～プランプラを予定しましたがまたもや夜半からにわか雨。最終日のハイキングを諦めロープウェーで麓に下る頃から何故か山並みに明るさが戻り天気が急回復。これは好機と皆様エギュードミディ展望台を目指しました。

次回は「ピレネー国境横断ハイキング11日間」をお伝えします。

天溪/赤沼